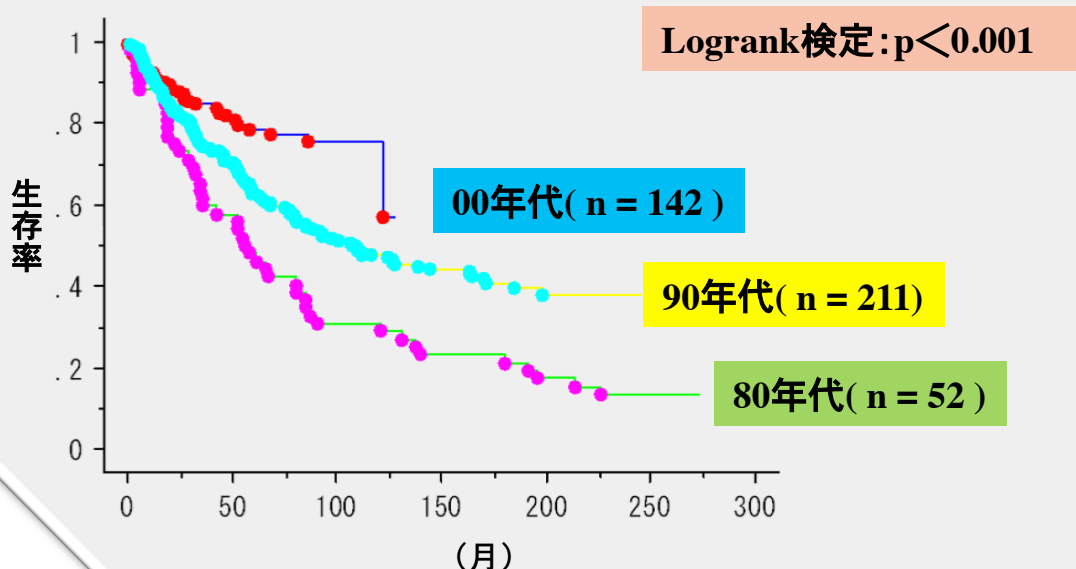


# AAアミロイドーシス合併関節リウマチの長期予後は年代とともに改善した

研究分担者：道後温泉病院リウマチセンター内科 奥田恭章

## AAアミロイドーシスの長期予後 (n = 405)



年代	5年生存率(%)	10年生存率(%)
80年代	46.2	28.8
90年代	61.6	46.9
00年代	78.7	56.8

1980 vs. 1990:  $p = 0.0013$

1990 vs. 2000:  $p = 0.006$

## 解説

1. AAアミロイドーシス合併関節リウマチ (RA) の長期予後を検討した。
2. 1980年代、1990年代、2000年代と年代を経る毎に有意にその予後は改善した。
3. 治療法及び早期診断と管理の進歩が予後の改善に寄与したと考えられる。